

人材育成担当者 殿
若手社員 殿

会場開催

今後中核を担う若手社員の更なる成長のために 目的を持ち、自ら考え行動する社会人を目指す

若手社員研修 主体性の発揮

今までの仕事を振り返り、自分自身の現在地の客観的な理解を促します。
さらに若手の社会人として会社内での立場や役割を認識し、主体性を発揮
する上で必要な判断基準や具体的方法について解説していただきます。



※本研修は、20代後半(入社3-5年目程度)までの若手社員を対象とした研修です。

研修内容

時間	研修テーマ	内容
9:00 ～ 17:00 途中 昼休憩 あり	1. これからの役割を考える	(1)今後求められる役割を多面的に考える (2)若手エース級社員に求められること (3)現状を受け入れる
	2. 主体的行動のためのスキル ①目的意識	(1)目的を理解することが「主体性」発揮のスタート (2)仕事の目的を常に意識する (3)「目的」「目標」「手段」の違い
	3. 主体的行動のためのスキル ②仮説思考	(1)主体的に行動するために「先を読む」 (2)仮説を持って業務にあたる (3)「仮説思考」と「PDCA」サイクル (4)「主体的」とはPDCAを繰り返せること (5)仮説構築の基本は「ゼロ」から (6)仮説を立てたら「やり抜く」
	4. 主体的行動のためのスキル ③判断基準	(1)主体的行動とは「判断」基準を待つこと (2)ビジネスの基本となる判断基準 QCDRS (3)優先順位を決める判断基準 重要度×緊急度
	5. 組織全体に関わる身近な改善に取り組む	(1)改善活動への取り組み 4つのルール (2)身近な「もう少し」と、その原因を考える (3)「もう少し」を、どのように改善するか
	6. 「周囲を巻き込んだ取り組み」へスケールアップ	(1)上司や同僚、後輩を巻き込む力 (2)周囲を納得させるための目標設定
	7. 明日からの目標を考える	

日時 2022年10/19(水) 9:00 - 17:00

対象 若手社員 (入社3～5年目程度)

場所 ホテルクリスタルパレス
(ひたちなか市大平 1-22-1)費用 会員 9,000円/名 <会員外> 27,000円
※昼食はお弁当をご用意します定員 50名(先着順)
※最小催行人数(20名)に達しない場合、開催中止となる
場合がありますので、予めご了承ください申込み 裏面にございます申込用紙に必要事項をご記入の
上、FAX(029-221-5301) またはEメール
(numajiri@ikk.or.jp)にてお申込み下さい

※新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、情勢によっては、事業の延期または中止となることもございますので、予めご了承ください。予定変更の際は、お申込みされた方にご連絡いたします。

講師：株式会社インソース 加藤 晶子 氏

2018年に株式会社インソースの講師に就任。高いプレゼンスキルと「体験」を通じて学びを深める研修で好評な講師。今までのキャリアの中で多様な業種業界の人たちと関わってきた経験を活かした具体的な体験談が高い評価を得ている。

講師の詳しい経歴は事務局までお問い合わせください。

【お問合せ】 一般社団法人茨城県経営者協会 事務局（担当：沼尻佳樹、澤畑英史、加藤丈）
〒310-0801 水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 11階
Tel：029-221-5301 Fax：029-224-1109 Eメール：numajiri@ikk.or.jp

【申込方法】 下記参加申込書にて、10月12日(水)までにFAXまたはメールでお申込み下さい。
お申しいただいた方には事前に参加票および請求書をお送り致します。

【支払方法】 当日払い、銀行振込(開催月の月末までの振込み)の何れかにてお支払い下さい。

【振込先】 常陽銀行本店 普通預金口座 No. 6501 口座名：一般社団法人茨城県経営者協会
※お手数ですがお振込の際、貴社名の前に「1019」と入れてお振込頂けますと入金処理上、非常に助かります。
可能でしたら、ご協力宜しくお願い致します。※記入例「1019〇△×商事」

若手社員研修 主体性の発揮（10/19）参加申込書

Fax：029-224-1109 Eメール：numajiri@ikk.or.jp

一般社団法人茨城県経営者協会(沼尻佳樹) 行き

申込日：令和4年 月 日

会社名	
所在地	〒
参加者① 役職	
氏名	
参加者② 役職	
氏名	
参加者③ 役職	
氏名	
お申込ご担当者 所属・氏名	TEL E-mail FAX

※今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、参加票・請求書の送付及び参加者・講師への名簿配布以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。